



みんなのひろば

楽しい学校

プール授業をがんばりたい

伊藤 瑠香さん（居小5年 実郷）

5月から児童会の副会長をしています。学校の授業では、2年生の冬休みの工作で楽しさに気付いた裁縫や祖母が料理をしてくれたことがきっかけで、得意な調理実習のある家庭科が好きです。今年のプール授業では、50m泳げたので、次はターンの練習をがんばります。将来の夢は小説家か学校の先生になることです。

人いきいき

一人一人を支える教育活動を

金森 卓紀さん（東幸町 58歳）

4月1日付で訓子府高校の校長として着任した金森さん。「訓子府高校の特色の一つである、生徒一人一人に合わせたきめ細やかな支援を通して、進学・就職に向けてそれぞれの生徒の可能性を広げていけるような教育活動に取り組んでいきたい」と意気込みを話し、校長として学校運営にまい進しています。「旧栗沢町（現岩見沢市）出身で、小中高と札幌で過ごし、大学を卒業後、歴史の魅力を生徒に伝えたくて教員をめざしました」「初任地は別海高校で、その後、小樽工業高校、石狩翔陽高校、網走南ヶ丘高校定時制で教頭になり、幕別高校、千歳北陽高校、伊達緑丘高校、札幌月寒高校を経て、校長として訓子府高校に着任しました」



みんなのひろば

「進路指導の強化や給食支援、ジャンボタクシーの運行など、町の訓子府高校に対する手厚い支援に大変感謝しています。また、ふるさと教育くんねっぶ学は、高校生と中学生がともに学習する素晴らしい取り組みだと思っています。訓子府の人口規模だからこそできる取り組みであり、これからも地域性を大切に授業を継続していきたいと考えています。地域とともに歩む高校をめざし、生徒たちが自己肯定感を高めて自信を持てるように、教育活動に取り組んでいきます」 「初めて訓子府へ来ましたが、畑を中心に自然の風景が美しいという印象を受けました。これからは訓子府の美味しい食べ物を味わったり、健康づくりを兼ねてパークゴルフなどを楽しみながら、訓子府での生活を満喫したいですね」

短歌 訓子府短歌会

浦山で豆蒨あじき良しと郭公かくこうを
信じて蒔いた枝豆霜あじふりに
東幸町 中島 玲子

二十六人の命こそ哀れ目瞑まぶされば
知床の海鷗うみうしの啼なき声
東幸町 吉野 良華

夏の季きに低温真夏日大雨と
雷かみなりも加わり嘆なげきの水無月みなづき
旭町 瀬谷 隆夫

カーテンを開けて満月眺めつつ
カズワン事故の冥福めいふく祈る
日出 山内スミエ

公民館まつり賑わい無事に終へ
出会いと学び見事花咲く
西 富 山本 祐一

コロナ禍で三年ぶりの焼肉に
地域集いて笑顔弾ける
清 住 太田 豊

四十年記念を祝ふ民集たみあひひ
新たな出逢ひ想ひ描えがきつ
東京都 田代 義幸

土手こへて道路も川なす酒谷川
家も浸水七十ミリ降る
東幸町 柴田 修子

天空に轟音ごうおんとどろき恐ろしや
開闢かいびやく以来の降雷こうらいとなる
大谷 昆野 範雄

地域おこし協力隊だより（畠山 真季）

北海道に移住して4か月が経ちました。北海道らしい生活をしてみたいということで家庭菜園に取り組んでいます。地元京都では経験がなく、いろいろな方に助けてもらいながら約2か月が経ちました。自然に左右されながらもなんとか成長していく作物を見て感動すると同時に、いつも当たり前食べ物を食べられていることにとても感謝しています。7月末ごろにはトマトやキュウリ、南蛮などいろいろ収穫できそうなのでとても楽しみです。畑の状態は随時インスタグラムのストーリーに投稿していますのでそちらもぜひ見てください。



— 表紙から —

短冊に願いを込めて

7月4日に行われたわくわく園でのたなばたさんぽの写真です。この写真をプレゼントしますので、ご希望の方は8月26日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。

